



住吉教会 2014 年度テーマ
「殉教者の霊性を生きる」
—信仰刷新の年—

気持ちのいい話

赤波江 豊 神父

先日ある病院に入院しておられる信者さんを訪問しました。その時その信者さんは前回私が訪問した時のことを話してくれました。それは今年のクリスマスの日のことでした。その信者さんと話して共に祈って私が失礼した後、お隣の方がその信者さんに私たちの話しや祈りを聴いて、「何かすごくいい気持ちになりました」と話してくれたそうです。その病室は相部屋でお隣とはカーテンで仕切られているだけです。普通このような部屋で話すときは隣の方の迷惑にならないように小さな声で話しますが、それでも聞こえていたのでしょうか。その方も別に私たちの話を盗み聴きするつもりはなかったのでしょうかけれど、静かに響いてくる声につい聴き入ってしまったのでしょうか。その時どのような話しをしたかよく覚えていませんが、確か病気のことやクリスマスプレゼントのことを話したのではないかと思います。「年を重ねて病気になることは決して倫理的に悪いことではなく人間であることの一つの条件であり、自然なことであること。私たちは当然病気の快復を願うが、もっと大切なことは私たちに命が与えられ、今に至るまでその命が育まれたことをお互い神に感謝しよう。そして今日お互いにここで出会い共に祈ったことも感謝しよう。私は帰ったらこの出会いを日記に書いて神に感謝する。今日はクリスマスだ。目に見えるプレゼントはないが、それよりもっと素晴らしい祈りのプレゼント交換をしよう。私は今夜あなたのために祈りのプレゼントを贈る。あなたも今夜私のために祈りのプレゼントを贈ってくれるように」確かこのような内容の話ではなかったかと思えます。その方はどんな病気で入院しておられるのか知りませんが、きっと心の底で何かを求めておられたのでしょうか。カーテンの向こうから静かに響いてくる声に耳を傾けながら自分が求めていたものに出会ったのでしょうか。私はその日信者さんとだけ祈りのプレゼント交換をしたつもりでしたが、私たちは知らない間にその方にもプレゼントを贈ったようでした。そのプレゼントを受けて「何かすごくいい気持ちになりました」と言った後、「先ほどの男性の方神父さんですか」と尋ねたそうです。それを聞いて私も「何かすごくいい気持ちになりました」。

2月11日は「世界病者の日」です。

お願い

現在病気や高齢のために教会に行くのが困難な方で聖体、病者の秘跡、その他の祈りを必要とされる方はご遠慮なく直接赤波江神父まで、あるいはレジオ・マリエその他の信者さんを通して赤波江神父までお申し出ください。

(赤波江 豊神父)

2014年1月度カトリック住吉教会評議会議事録

1. 日時 2014年1月19日(日)11:10~13:02
2. 場所 住吉教会第2会議室

始めの祈りとことば 赤波江神父

3. 拡大評議会(祈念堂管理委員、評議会評議員)

議事

I. 日程確認

① 星の園幼稚園協議・連絡事項(日程確認の項に表記)

モクレンの木の植樹は、1月28日(火)8:30から準備をして園児たちと共に、10時頃より行います。場所は桜の木が植わっていたあたりとなります。

② 今後の日程確認: 追記

2月2日(日) 聖パウロ三木祝日

2月9日(日) 病者の塗油

2月16日(日) ミサ後、祈念堂(納骨堂)説明会(聖堂)

ホールにてサンパウロ訪問販売(教会関係図書)

赤波江神父様、2月の終わりからタイへ出張。(3月2日は不在)

3月2日(日) 黙想会、ミサ司式・指導司祭 竹延神父様(クラレチアン会日本管区長)

3月5日(水) 19:00 灰の水曜日ミサ

3月9日~4月18日の四旬節中、十字架の道行 毎日曜日 9:00 から。

3月21日(金) 赤波江神父様叙階記念日(銀祝)

前後の主日に感謝ミサを捧げたいとの赤波江神父様のご意向。

トゥアン助祭の司祭叙階予定。初ミサを住吉で。

4月13日(日) 受難の主日(枝の主日)、大掃除

4月16日(水) 11:00 大阪カテドラル聖香油ミサ、司祭金祝・銀祝

4月17日(木) 聖木曜日(主の晩さん) 19:00

4月18日(金) 聖金曜日(主の受難) 19:00、大斎・小斎

4月19日(土) 聖土曜日(復活徹夜祭) 19:00

4月20日(日) 9:30 復活の主日ミサ、初聖体、パーティ

II. 審議事項

① 祈念堂(納骨堂)の今後について

審議の結果、1.「祈念堂遺骨預かり取り止めと祈念堂ご遺骨移転」の評議会議決、承認が成された。

2.「祈念堂は祈る場所として改造の上、残す。」ことも議決・承認。

本日の評議会議決後、後日ご遺族へ「お知らせ」「説明会ご案内状」「調査票」を発送。

2月16日(日)11:00 説明会: 赤波江神父様のお話、説明(U評議会議長)のち個別相談。

調査票の回答を頂き、ご遺族引き取り、教区甲山納骨所・鶴越とべら納骨所・舞子墓園納骨所(以上は共同埋葬)、玉造納骨所(個別。申込金、年間維持費個別に必要。)

移転日処は5月28日(水)の教区合同慰霊祭(祈念ミサ、甲山墓園納骨所)とする。

現在66人の方が、住吉教会祈念堂に納骨されておられます。

ご遺族の音信が5年以上不明の方、6名。教区管理課長にお伺いの上、カトリック時報に公告を掲載し、共同納骨所に共同埋葬の見込み。

なお、諏訪司教様が、阪神淡路大震災時依頼された方については、赤波江神父様よりお電話でお伺いの上、正式な書状を評議会議長が作成し、司祭承認の後、発送させて頂き、決める予定。カトリック時報への公告は司教様ご依頼の方も含めて掲載の見込みです

生前予約の方については申込金及び本年1月分以降の納付済み維持費をお返しすることも承認された。

上記とは別の議題として

聖パウロ三木のHP記述について、TK氏に作成いただき、司祭及び評議会議長がOKであれば、1月中に住吉教会HPに掲載見込。

4. 定例評議会(評議員)

① 四旬節予定

2月9日 病者の塗油

2月16日～3月2日 枝の回収

他は「日程確認」の項目参照。

② 2014年度教会年間カレンダー(教区地区住吉小教区)

修正指摘のあった部分について補正の上、4月の小教区総会で配布予定。

③ 2014年度各チーム活動計画(住吉小教区)

同上。

④ 2014年度予算案

・祈念堂関連支出については、補正予算を組む予定。

・バザー収益金のうち、一部を教会維持費減少・高齢化による負担困難により、教会施設保全の積立金に計上したらどうかとの意見。

・社会人となった青年信徒は世帯分離し、新たにトレーを設け、教会維持費袋設置以上の年間計画案、予算案が承認された。

III. 各チーム代表報告、提案

チーム代表改選: 典礼チーム MH氏。

レジオ代表、広報チーム代表については検討中。

IV. その他

新年会参加予定 現在50名規模。15時からの準備、後片付けご協力よろしく願いたします。

次回評議会: 2月16日(日)11:00 祈念堂説明会(聖堂)、後評議会(第2会議室)

終わりの祈り 赤波江神父

(文責 TU)

* 教会施設維持管理費の積立について

月報 2013年5月号に書いてある要領で2013年4月から教会施設維持管理費の積立を始め、2013年12月までに83名の方がご協力くださいました。

これからでも始めてくださる方はトレーに入っている専用の封筒を使って、教会維持費納入箱かミサの中で回ってくる献金籠にお入れ下さい。金額は特に決めませんが、無理しない程度に、出来る時だけ入れていただいたら結構です。